

神社で買った幸運のお守りは、目的が達成された場合や、1年以上が経過した場合には、普通は神社へと返されます。これは普通、年始頃に新しいお守りを購入する前に行われます。お守りは「聖なる品」であると考えられているため、お守りをゴミ箱へと捨てる行為はやめましょう。そのかわり、神社は信者がお守りや家の御札や破魔矢などを返却するための箱を用意しており、後にそれらはお炊き上げの火で焼かれることになります。

この箱は古くなったお守り類を返却するためにのみ用意されているもので、ゴミや神社に関係のない品物を入れてはいけないことにご注意ください。